はじめにお読みください。

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入容器から インクが漏れている	●箱や注入容器に損傷はありませんか？ ➡運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱や注入容器に損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	●インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか？ ➡カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●インク注入口からインクが漏れていませんか？	インク注入口に貼られているシールをご確認ください。
	●ノズル部からインクが漏れていませんか？	ティッシュペーパー等の上にカートリッジのノズル部を下にして、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんでしたか？	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか？ ➡詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ ➡他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	●印刷面にインクが漏れていませんか？ ➡カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか？ ➡長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントカートリッジのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	● 純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。 必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	● プリントカートリッジの調整は行いましたか？	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんでしたか？ ➡カートリッジのノズル部に残ったインクが固まっている可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
色合いがおかしい	●インク注入量が多すぎませんか？ ➡インクを入れすぎると、特定の色が濃くなったり、正常な色合いにならない場合があります。	プリントカートリッジのクリーニングと印刷確認を交互に行い印刷状態を安定させてください。
	●画面上の色合いと異なっていますか？ ➡ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。	ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
	● 純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか？ ➡本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。	プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
手などにインクが付着した	● インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントカートリッジのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター **TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012** 〔受付時間〕9:00～12:00 13:00～18:00 年中無休

ELECOM

〈インクジェットプリンタ専用〉詰め替えインク
取扱説明書
HEWLETT PACKARD HP134/135用
3色カラー THH-134

この説明書をよく読んで正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。

●詰め替えるタイミングについて

画面上にインク残量の警告表示が出た時点で詰め替え作業を行ってください。

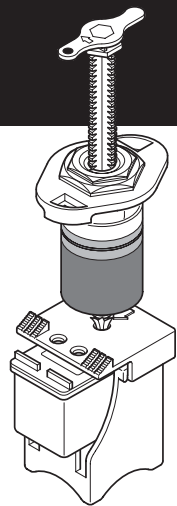
※2回目以降の詰め替えについては、インクの残量表示が行われませんので、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

事前にご用意いただくもの

●ペーパータオルか新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。

●ティッシュペーパー
インク吸収および拭き取りに使用します。

⚠ ご使用および保管に関しての注意

●本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用前には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
●プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
・本製品対応以外のカートリッジ
・空のまま、長期間放置したカートリッジ
・他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
●お子様の手の届かない場所に保管してください。
●インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
●皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
●直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
●長期間使用されなかったインクは、変質することも考えられますので、できるだけ1年以内にご使用ください。
●ニードルを取り付けた注入容器は、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。

セット内容

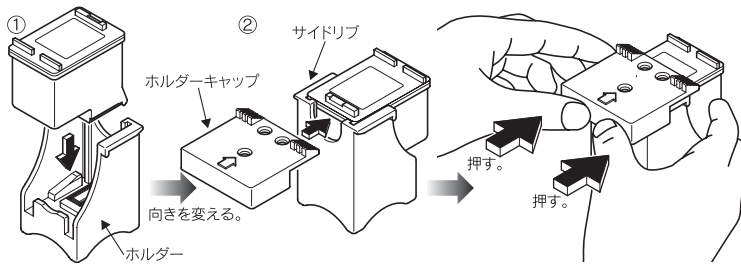
品名	数量
注入容器(シアン)18ml	1本
注入容器(マゼンタ)18ml	1本
注入容器(イエロー)18ml	1本
ニードル	3本(各色用)
ホルダー	1個
ホルダーキャップ	1個
プレート	1個
注入ハンドル	1個
注入口開け治具	2個(予備1個)
吸引器	1本
インク回収ボトル	1個
確認シート	50枚(予備14枚)
シール	6枚
ポリ手袋	1セット
ワイパークロス	3枚
取扱説明書(本紙)	1枚

インクの残量表示について

一度空になったカートリッジにインクを詰め替えて使用しますので、詰め替え作業後「インク残量がわからない」等が表示されますが、印刷は可能です。ただし、インクの残量表示は行われませんので、インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。インク切れを予防するため、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

インク詰め替えの手順

1 カートリッジをホルダーにセットします

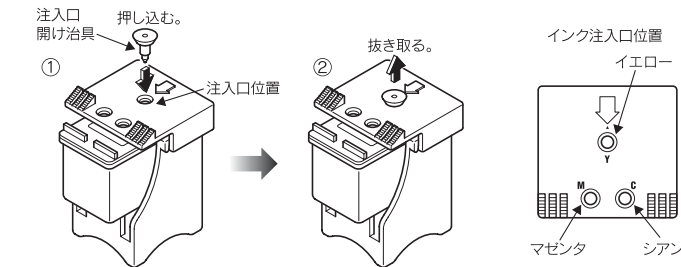
①カートリッジの向きを確認し、ホルダーの中にカートリッジを入れます。
②ホルダーキャップをホルダーのサイドリブにはめ込むようにしスライドさせ、ホルダーキャップが止まるまで押し込みます。

2 インク注入口を注入口開け治具で開けます (2回目以降の詰め替え作業では行いません)

①詰め替える色の注入口位置を確認し、注入口開け治具が止まるまで押し込みます。
②止まったら注入口開け治具を抜き取ります。

インク注入口位置

イエロー

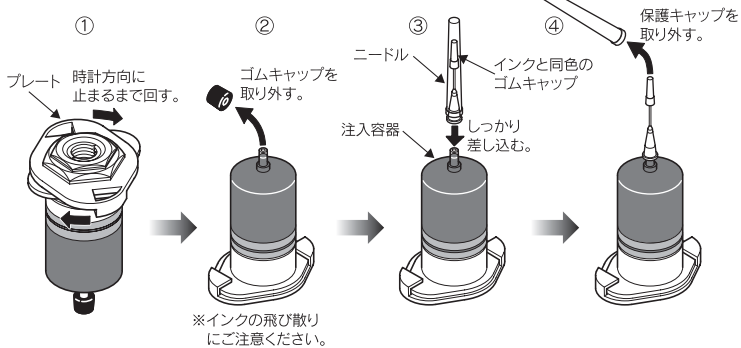
マゼンタ

シアン

3 インク注入の準備をします

①詰め替える色の注入容器にプレートを載せ、時計方向に止まるまで回しセットします。
②プレート側を下にし注入容器を立て、ゴムキャップ(黒)を取り外します。
③各色用のニードルを注入容器の先端にしっかりと差し込みます。
④差し込んだニードルの保護キャップを取り外します。

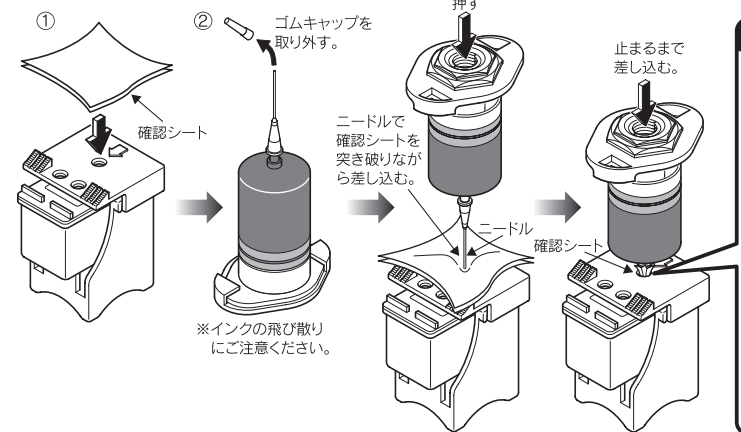
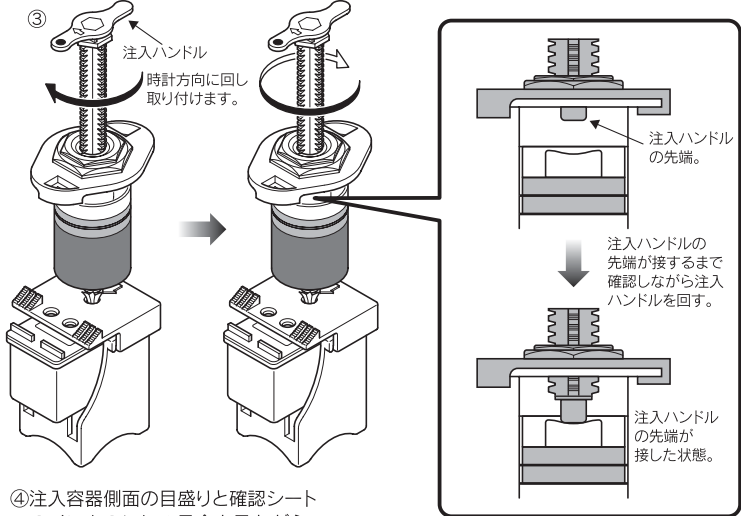
① ② ③ ④

プレート　時計方向に止まるまで回す。　ゴムキャップを取り外す。　ニードル　インクと同色のゴムキャップ　注入容器　しっかり差し込む。　保護キャップを取り外す。

※インクの飛び散りにご注意ください。

4 インクを注入します

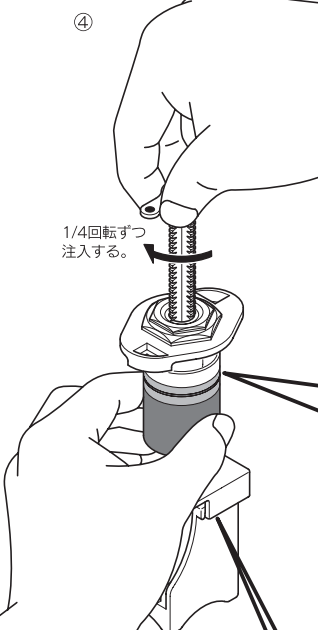
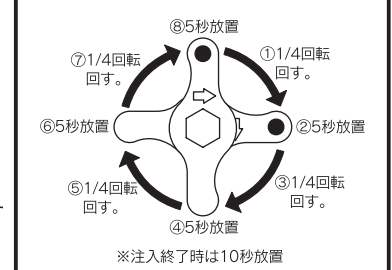
①詰め替える色のインク注入口の上に確認シートを2枚置きます。
②ニードル用ゴムキャップ(インク同色)を取り外し、確認シートを突き破る形でニードルをカートリッジ内に差し込みます。この時、ニードルが止まるまでしっかりと注入容器を差し込んでください。

重　要

確認シートがカートリッジのインク注入口に触れていることを確認してください。

③注入ハンドルをねじ回しの要領で時計方向に回しプレートに取り付けます。次に、側面から確認しながら注入ハンドルの先端が注入容器内部の中心に接するまで回します。(初回のインク注入時で約2.5～3回転で接します。)

④注入容器側面の目盛りと確認シートのインクのにじみ具合を見ながら、インクを注入します。インクの注入はハンドル1/4回転と5秒放置を繰り返してください。(詰め替え1回分のインク注入量はそれぞれカートリッジにより右下表の通りですが、ハンドルが規定の回転に到達するより先に確認シートにインクがにじんできた場合は、ハンドルの回転を止めてください。この時点で適量のインク注入ができています。)インク注入が終わりましたら、その状態で10秒放置してください。

詰め替え注入サイクル

①1/4回転 → ②5秒放置 → ③1/4回転 → ④5秒放置 → ⑤1/4回転 → ⑥5秒放置 → ⑦1/4回転 → ⑧5秒放置

※注入終了時は10秒放置

■インク注入量の目安

HP134	約6ml(ハンドル4回転)
HP135	約3ml(ハンドル2回転)

重　要

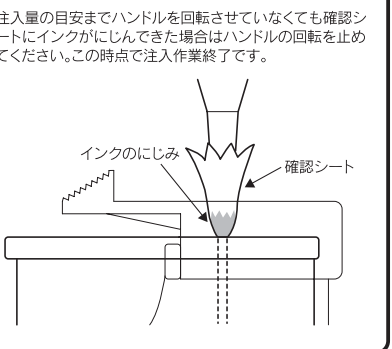
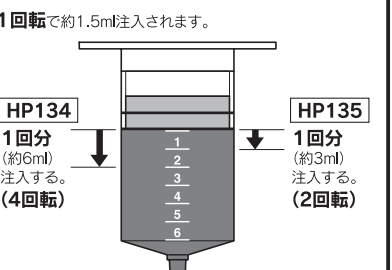
注入ハンドルの回す方向を間違わないでください。
間違えますとインクが飛び散ったり、出なかったりします。

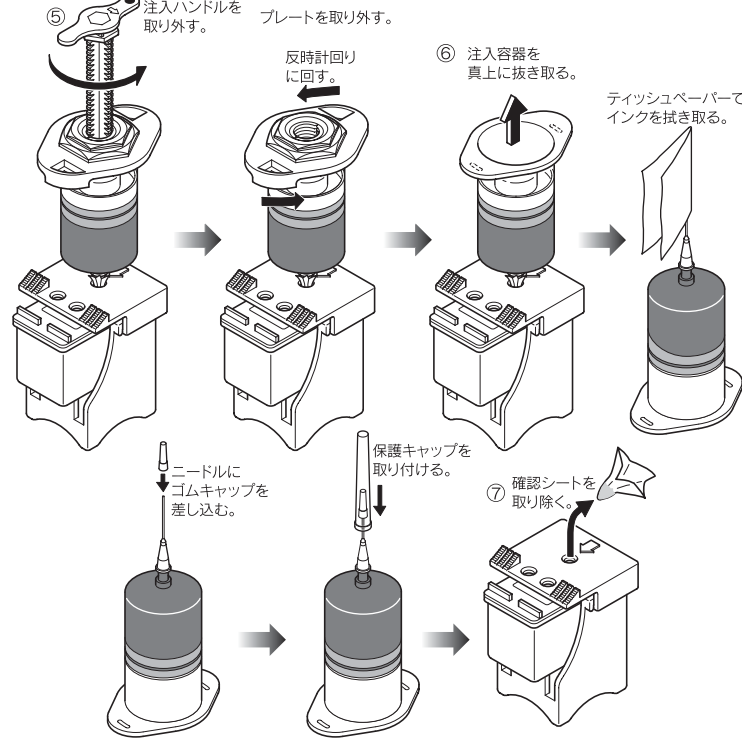
1回転で約1.5ml注入されます。

HP134　1回分(約6ml)注入する。(4回転)

HP135　1回分(約3ml)注入する。(2回転)

注入量の目安までハンドルを回転させていなくても確認シートにインクがにじんできた場合はハンドルの回転を止めてください。この時点で注入作業終了です。

インクのにじみ　確認シート

⑤注入ハンドルのみを反時計方向に回し取り外します。次にプレートを反時計方向に回し取り外します。
⑥カートリッジから静かに注入容器を抜きます。ニードルの先端に付着したインクをティッシュペーパーで拭き取り、ニードル用ゴムキャップをしっかりと差し込み、保護キャップを取り付けてください。
⑦カートリッジから確認シートを取り除きます。

※違う色のインクも詰め替える場合は、「作業手順2 インク注入口を注入口開け治具で開けます」より行い、インク注入を全て行ってください。

5 カートリッジを安定させます

印刷を安定させるためにカートリッジ内の空気・インクの抜き取りを行います。
①吸引器のピストンが奥まで押し込まれている状態で、ホルダー底ゴム部の穴へ吸引器の先端を差し込みます。
②吸引器のピストンを引き、インクが目盛りの1.0まできた時点で引くのを止め、そのままの状態で10秒間保持します。

③吸引器の外筒を持ち、ホルダー底ゴム部から吸引器を抜き取ります。

ご注意：ホルダー底ゴム部からインクが漏れる場合がありますので、ホルダーはワイパークロスかティッシュペーパーの上に置いてください。

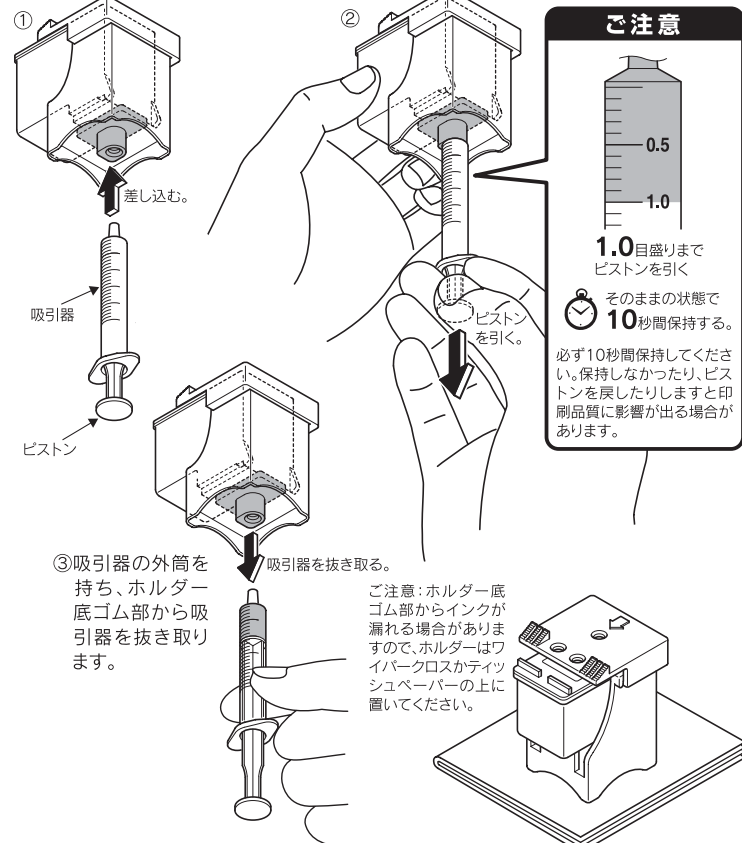
ご注意

0.5

1.0

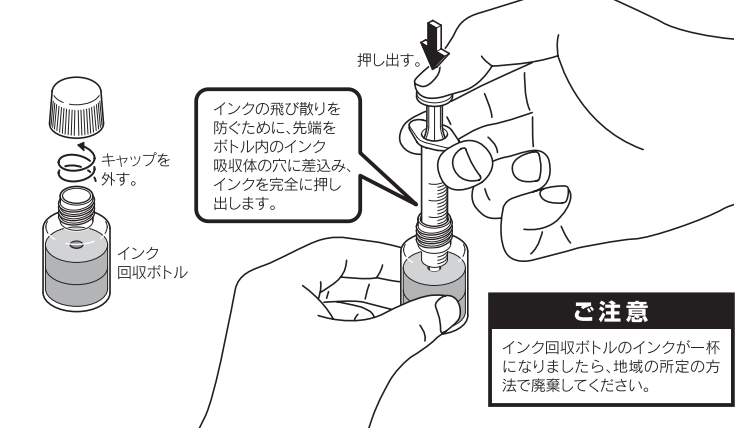
1.0目盛りまでピストンを引く

そのままの状態で**10**秒間保持する。

必ず10秒間保持してください。保持しなかったり、ピストンを戻したりしますと印刷品質に影響が出る場合があります。

6 不要なインクをボトルに回収します

吸引器で回収した不要なインクをインク回収ボトルの中に押し出します。インク回収後はこぼれないようキャップをしてください。

ご注意

インク回収ボトルのインクが一杯になりましたら、地域の所定の方法で廃棄してください。

7 カートリッジの取り付け準備をします

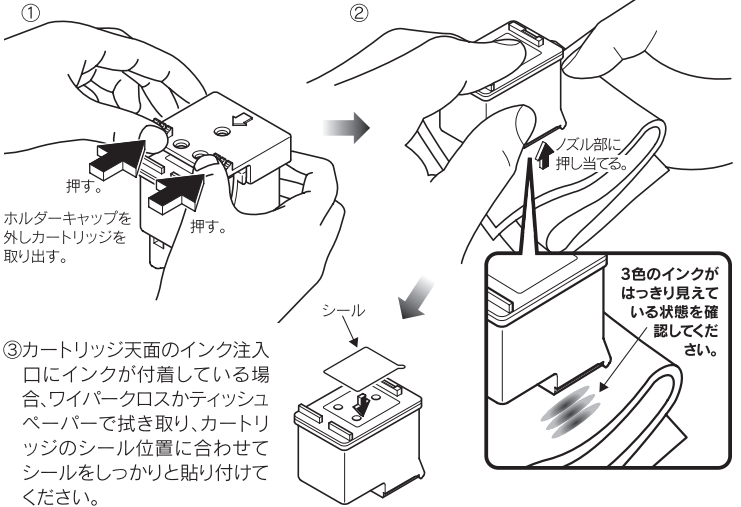
①ホルダーキャップを外し、ホルダーからカートリッジを取り出します。
②カートリッジのノズル部に厚く重ねたワイパークロスかティッシュペーパーを押し当て、混色した余分なインクを除去してください。4～5回繰り返し押し当て、3色のインクがはっきり見えている状態を確認してください。

重　要

ノズル部をこすったりしないでください。紙の繊維がノズル部に入り込み、印刷不良の原因となります。

① 押す。 押す。 ホルダーキャップを外しカートリッジを取り出す。

② ノズル部に押し当てる。 3色のインクがはっきり見えている状態を確認してください。

③カートリッジ天面のインク注入口にインクが付着している場合、ワイパークロスかティッシュペーパーで拭き取り、カートリッジのシール位置に合わせてシールをしっかりと貼り付けてください。

8 プリンタにセットします

プリンタにカートリッジをセットし、プリンタの取扱説明書に従って、プリントカートリッジの調整とクリーニングを行った後、印刷確認を行ってください。
印刷が安定しない場合は、プリントカートリッジのクリーニングと印刷確認を交互に行ってください。プリントカートリッジのクリーニングを6回行っても印刷が安定しない場合は、[作業手順5　カートリッジを安定させます]から再度作業を行ってください。

2回目以降の詰め替え作業について

カートリッジ天面のシールをはがし、[作業手順2 インク注入口を注入口開け治具で開けます]を除き、作業手順1から作業を行ってください。

器具の洗浄について

インクが付着したままの状態で保管した場合、インクが乾燥し固まり次回の詰め替え作業に支障をきたす恐れがありますので、ホルダーや吸引器等は水洗いと乾燥を行い保管してください。

カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は3回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。
ただし、上記限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。
詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替えるとき便利です。

トラブル発生時は裏面のトラブル対応をご確認ください。